

＜「福岡県MaaS実装支援体制運営及びモビリティデータ共有に向けた  
環境整備業務」提案書評価項目表＞

審査項目	企画提案書に記載する事項	評価の視点・ポイント	配点	
1.本事業に対する基本方針	○業務の目的及び目指す効果	○本業務の内容や、背景、課題を理解し、業務の目的達成に効果的な提案となっているか。	10	
2.業務遂行体制	○本業務を確実に実施するための業務の執行体制	○業務にあたる配置予定の人員数が十分に確保され、業務実績や経験、資格等も十分であるか。 ○業務進捗管理や発注者との協議・情報共有等が円滑に行える体制が確保されているか。	10	
3.業務執行スケジュール	○本業務の実施スケジュール	○業務実施手順や工程の計画が具体的に示されているか。 ○計画的で無理のないスケジュールとなっているか。	5	
4.具体的な業務内容	○データ取得・共有・活用に係る考え方の整理	○データ取得・共有・活用に係る考え方の整理の手法は、業務目的の達成のために十分であるか。 ○データ取得・共有・活用に係る考え方を整理し、ルール化する上で、関係者間の調整から一定の合意形成に至るまでの適切かつ実現可能なプロセスが明確に示されているか。 ○関係者との調整を円滑に実施する専門的な知見や独自のノウハウを有しているか。	40	60
	○MaaS実装ワーキンググループ及びデータ共有円滑化の検討サブワーキンググループの事務局運営	○事務局運営全般に関する効率的かつ円滑な進め方が具体的に提案されているか。 ○構成員の参画意欲を高めるための工夫や、意見を引き出すためのファシリテーションに関する考え方が示されているか。	20	
5.過去の業務実績	○過去に受注し完了した類似業務の実施年度、業務名、業務内容(簡潔に)、発注者、契約額(千円単位、税込額)	○過去の業務経験に基づく知識や独自のノウハウの活用が期待できる業務実績を有しているか。	5	
6.本業務の目的に応じて関連した提案内容	○仕様書で指定した業務内容のほかに実施可能な事項	○成果をより上げることが期待できる専門的な知見や独自のノウハウに基づく提案がなされているか。	5	
7.その他	○自由記載	○本業務の効果を高める創意工夫があるか。 ○全体的に実現可能性があり、かつ信頼できる提案内容となっているか。	5	
合計			100	